

漢字の練習 ①

年 組 番 氏名

■ 次の傍線部の読みを平仮名で書きなさい。

- ① 道具を大切に扱う。
- ② 偉い人と話をする。
- ③ 長唄を習い始める。
- ④ 炎天下を歩き続ける。
- ⑤ 機関車が黒い煙を吐く。
- ⑥ 戦禍の実態を調査する。
- ⑦ 軽率な言動を戒める。
- ⑧ 皆の意見を聞く。
- ⑨ 海岸線に断崖が続く。
- ⑩ 逆光に山の輪郭が浮かび上がる。
- ⑪ 山岳地帯で生活する。
- ⑫ 義理と人情の間で葛藤する。
- ⑬ 肝腎なことを言い忘れる。
- ⑭ その作品は鑑賞に堪えない。
- ⑮ 試合の直前に棄権する。

(あつかう)
 (えらい)
 (ながうた)
 (えんてんか)
 (けむり)
 (せんか)
 (いましめる)
 (みな)
 (だんがい)
 (りんかく)
 (さんがくちたい)
 (かつとう)
 (かんじん)
 (たえない)
 (きけん)

漢字の練習 ②

年 組 番 氏名

■ 次の傍線部の読みを平仮名で書きなさい。

- ① 庭で菊の花を育てる。
(きく)
- ② 動物を虐待してはならない。
(ぎゃくたい)
- ③ 助けを求めて叫ぶ。
(さけぶ)
- ④ この道はとても狭い。
(せまい)
- ⑤ 話を聞いて、思わず天を仰ぐ。
(あおぐ)
- ⑥ 部屋の隅に観葉植物を置く。
(すみ)
- ⑦ その話は理屈に合わない。
(りくつ)
- ⑧ コウモリが洞窟に生息する。
(どうくつ)
- ⑨ 家族で初詣に出かける。
(はつもうで)
- ⑩ 隙間から風が入る。
(すきま)
- ⑪ この小説は傑作である。
(けっさく)
- ⑫ 物事に真剣に取り組む。
(しんけん)
- ⑬ 玄米でパンを作る。
(げんまい)
- ⑭ 上弦の月が出る。
(じょうげん)
- ⑮ 孤独を愛する。
(こどく)

漢字の練習 ③

年 組 番 氏名

■ 次の傍線部の読みを平仮名で書きなさい。

- ① 恒久の平和を願う。 (こうきゆう)
- ② 大都市の郊外に住む。 (こうがい)
- ③ 忘れ物をして慌てる。 (あわてる)
- ④ 生産計画の大綱を発表する。 (たいこう)
- ⑤ 豪雨の注意報が発令される。 (ごうう)
- ⑥ 地獄の様子を描いた絵を見る。 (じごく)
- ⑦ 悔恨の涙を流す。 (かいこん)
- ⑧ 最近、なんの音沙汰もない。 (おとさた)
- ⑨ 岩を鎖でつり上げる。 (くさり)
- ⑩ 準備不足で計画が頓挫する。 (とんざ)
- ⑪ 温室で野菜を栽培する。 (さいばい)
- ⑫ その絵は色彩が明るい。 (しきさい)
- ⑬ 転んで擦り傷ができる。 (すりきず)
- ⑭ 紫色の花が咲く。 (むらさきいろ)
- ⑮ 叱られて反省をする。 (しかられて)

漢字の練習 ④

年 組 番 氏名

■ 次の傍線部の読みを平仮名で書きなさい。

- ① 今日^{ひらがな}はとても湿度^{しほら}が高い。
- ② 漆^{うるし}を器^{うつわ}に塗る。
- ③ 鍋の中で豆が煮^にえる。
- ④ 社員に十分な報酬^{ほうしゅう}を支^し払^{はら}う。
- ⑤ 内容が充^{じゅう}実^{じつ}している本を買^かう。
- ⑥ このお茶は渋^{しぶ}い。
- ⑦ ここは湿^{しつ}潤^{じゆん}な気候である。
- ⑧ 水鳥が沼^{ぬま}地^ちに飛来^{ぬまち}する。
- ⑨ 病人の症^{しょう}状^{じょう}が安定する。
- ⑩ カメラの焦^{しょう}点^{てん}を合^あわせ^わせる。
- ⑪ 船が暗^{あん}礁^{しょう}に乗り上げる。
- ⑫ 畑の土^ど壤^{じょう}を改^{かい}良^{りょう}する。
- ⑬ 部屋に装^{そう}飾^{しよく}を施^{せい}す。
- ⑭ 大雨で床^{しん}上^{すい}まで浸^{しん}水^{すい}する。
- ⑮ 山の中で薪^{たぎぎ}を拾^しう。

漢字の練習 ⑤

年 組 番 氏名

■ 次の傍線部の読みを平仮名で書きなさい。

- ① 音楽室で笛を吹く。 (ふく)
- ② 十分な睡眠時間をとる。 (すいみんじかん)
- ③ バスが一斉に出発する。 (いっせい)
- ④ 大事な試合で惜敗する。 (せきはい)
- ⑤ 夏に扇風機を使う。 (せんぷうき)
- ⑥ 世の中の変遷を記録する。 (へんせん)
- ⑦ 藻類で水質浄化に取り組む。 (そうるい)
- ⑧ 妥協案を提示する。 (だきようあん)
- ⑨ 卓上に伝言メモを置く。 (たくじょう)
- ⑩ 大胆な発想を実現に結びつける。 (だいたん)
- ⑪ 空気の約八割は窒素である。 (ちっそ)
- ⑫ 封筒に切手を貼る。 (はる)
- ⑬ 立派な邸宅を構える。 (ていたく)
- ⑭ 記事のまちがいを訂正する。 (ていせい)
- ⑮ 犯人が、海外に逃亡する。 (とうぼう)

漢字の練習 ⑥

年 組 番 氏名

■ 次の傍線部の読みを平仮名で書きなさい。

- ① 故人を追悼する。
(ついとう)
- ② 陶器の大皿を買う。
(どうき)
- ③ 監督の胴上げをする。
(どうあげ)
- ④ 突然のできごとに驚く。
(とつぜん)
- ⑤ 養豚場を新設する。
(ようとんじょう)
- ⑥ 鈍行列車で旅をする。
(どんこうれっしゃ)
- ⑦ 店で丼物を注文する。
(どんぶりもの)
- ⑧ 宇宙の謎を解明する。
(なぞ)
- ⑨ 巻き貝は、軟体動物である。
(なんとたいどうぶつ)
- ⑩ コップ一杯の牛乳を飲む。
(いっぱい)
- ⑪ バス路線が廃止される。
(はいし)
- ⑫ 山肌が雪に覆われる。
(やまはだ)
- ⑬ 計画には困難が伴う。
(ともなう)
- ⑭ 新しい技術を披露する。
(ひろう)
- ⑮ 末尾の文字を削る。
(まつび)

漢字の練習 ⑦

年 組 番 氏名

■ 次の傍線部の読みを平仮名で書きなさい。

- ① 荷物を膝の上に置く。 ひざ
- ② 胃液が分泌される。 ぶんぴつ
- ③ 家の中で猫を飼う。 ねこ
- ④ 原野に鉄道を敷く。 しく
- ⑤ 大きな鍋で湯を沸かす。 わかす
- ⑥ 火山が噴火する。 ふんか
- ⑦ 大小の古墳が点在する。 こふん
- ⑧ 遠くに立山連峰が見える。 れんぽう
- ⑨ 実験で魚を解剖する。 かいぼう
- ⑩ 田畑が住宅地に変貌する。 へんぼう
- ⑪ 純朴な人々に出会う。 じゅんぽく
- ⑫ 平凡な結果に終わる。 へいぼん
- ⑬ 盆地は、冬は寒く、夏は暑い。 ぼんち
- ⑭ 物語の主人公が魔法を使う。 まほう
- ⑮ 景品をA又はBから選ぶ。 また

旧版光村2年→新版教出1年

漢字の練習 ⑧

年 組 番 氏名

■ 次の傍線部の読みを平仮名で書きなさい。

- ① 子どもの入場料を免除する。
(めんじょ)
- ② 雑草が繁茂する。
(はんも)
- ③ 水面に波紋が広がる。
(はもん)
- ④ 先輩は決勝戦で大活躍した。
(だいかつやく)
- ⑤ 憂慮すべき状態となる。
(ゆうりょ)
- ⑥ この皿は、有名な窯元で焼かれた。
(かまもと)
- ⑦ 午後からは雷雨になりそうだ。
(らいう)
- ⑧ 柳の木の枝が風にそよぐ。
(やなぎ)
- ⑨ 大粒の雨が降ってくる。
(おおつぶ)
- ⑩ 遠くから、鈴の音が聞こえる。
(すず)
- ⑪ 霊長類の進化について調べる。
(れいちようるい)
- ⑫ 木が二つに裂ける。
(さける)
- ⑬ 新郎新婦が入場する。
(しんろうしんぷ)
- ⑭ 湾内に船が入る。
(わんない)